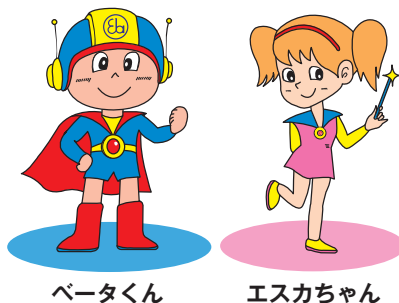


## 11月10日は「エレベーターの日」

1890年（明治23年）11月10日、東京、浅草に完成した12階建ての展望塔「凌雲閣」に、日本初の電動式エレベーターが設置されました。日本エレベーター協会では、この11月10日を「エレベーターの日」と定め、昇降機の安全、安心な利用のためのキャンペーンを実施しています。



凌雲閣（りょううんかく）



ベータくん

エスカちゃん

### 編集後記

あけましておめでとうございます。

昨年も様々なジャンルにおける重大(十大)ニュースの記事が各種紙面をにぎわせました。海外では、ほんの一年前まで誰も本気で想定していなかった「Brexit」や「もしトラ」が現実のものとなり、お隣中国では「君の名は。」が、異例のスピードで公開され奇跡的な記録更新ラッシュとか。みなさまにとっての重大ニュースはどんなことだったのでしょうか？私の場合、生まれて初めての入院生活などありました。編集後記の話題にするなら1月25日にすっぱ抜かれた、「フォード日本撤退」でしょうか。

フォード車のハンドルを握ったことがある方は(そのシェアからもほんの一握りだと思われそうですが)、そのハンドリングの良さ、つまり国産車で感じることの少ない、運転する行為の楽しさに気づかされたはず。あまり情報もなくその気も興味もなかったのに、とある欧州フォード車に試乗してしまったがゆえに、一気に衝動買いに走ってしまったのは私です。「運転するって、楽しいんだ！」心からそう思わせる運転感覚。カタログ燃費の悪さも2.521リットルという日本では中途半端な排気量のネガも、その魅力の前に震んでしまったのです。

昨年のフォードの日本市場撤退は、取り巻くエコシステムにダメージがあっただけでなく、VWに勝るとも劣らない優良なハンドリングを持つ車の選択肢を、我々から奪ってしまいました。

ポテンシャルや可能性があっても、それが市井に広がっていなければ、それは「魅力」足り得ません。ドライバーを虜

にするフォード車の魅力は日本市場に伝わっていたのでしょうか？業界やメディアは正しく伝える使命を果たしていたのでしょうか。

さて、エレベータージャーナル、その伝える使命が全うできるようこれからも良質な紙面づくりに努めてまいります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。(志賀 記)

### ELEVATOR JOURNAL 2017年1月発行 No.13

編集委員 ◎委員長 ○副委員長

|        |                     |
|--------|---------------------|
| ◎比佐 匠一 | フジテック株式会社           |
| ○鈴木 伸一 | 横浜エレベーター株式会社        |
| 廣岡 正自  | 日本オーチス・エレベーター株式会社   |
| 黒須 宏樹  | 三菱電機株式会社            |
| 堀越 隆晴  | 東芝エレベーター株式会社        |
| 山口 貴史  | 株式会社日立ビルシステム        |
| 志賀 正己  | 三菱電機ビルテクノサービス株式会社   |
| 丹野 哲郎  | ダイコー株式会社            |
| 川村 泰   | パナソニックホームエレベーター株式会社 |
| 吉田 憲司  | 三菱日立ホームエレベーター株式会社   |

発行者 下秋元雄

発行所 一般社団法人日本エレベーター協会

〒107-0062 東京都港区南青山 5-10-2 (第2九曜ビル)

TEL (03) 3407-6471 (代) FAX (03) 3407-2259

URL : <http://www.n-elekyo.or.jp>